

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ハイグレード・ソブリン・マザーファンドの受益証券
	ハイグレード・ソブリン・マザーファンド	海外の公社債等
マザーファンドの運用方法	①海外のソブリン債等（国債、政府機関債、中央政府により発行・保証された債券、国際機関債など）を投資対象とし、安定的な利子等収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ、米ドル、カナダ・ドルおよびオーストラリア・ドル等をドル通貨圏、ユーロ、ポンドおよび北欧通貨等を欧州通貨圏とし、2通貨圏への投資割合をそれぞれ信託財産の純資産総額の50％程度ずつとすることを基本とします。（上記の投資割合は10％の範囲内で変動することがあります。） ロ、ドル通貨圏内では米ドルへの投資割合を50％程度、欧州通貨圏内ではユーロへの投資割合を50％程度とすることを基本とします。 ハ、国債については、取得時においてA格相当以上（ムーディーズでA3以上またはS＆PでA－以上）とすることを基本とします。国債を除く投資対象の格付けは、取得時においてA格相当以上（ムーディーズでA3以上またはS＆PでA－以上）とすることを基本とします。 ニ、ポートフォリオの修正デュレーションは5（年）程度から10（年）程度の範囲を基本とします。 ホ、金利リスク調整のため、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建の国債先物取引等を利用することがあります。 ③外貨建資産の投資にあたっては、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建資産の投資比率合計を、信託財産の純資産総額の100％に近づけることを基本とします。 ④保有外貨建資産について、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。なお、保有外貨建資産の売買代金、償還金、利金等の受取りまたは支払いにかかる為替予約等を行なうことができるものとします。	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	ベビーファンドの株式実質組入上限比率	純資産総額の10％以下
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10％以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、基準価額の水準等によっては、上記にかかわらず今後の安定分配を継続するための分配原資の水準を考慮したうえで分配を付加することがあります。なお、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

りそな ハイグレード・ソブリン・ファンド（毎月決算型）

運用報告書（全体版）

第129期（決算日	2017年4月10日）
第130期（決算日	2017年5月9日）
第131期（決算日	2017年6月9日）
第132期（決算日	2017年7月10日）
第133期（決算日	2017年8月9日）
第134期（決算日	2017年9月11日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「りそな ハイグレード・ソブリン・ファンド（毎月決算型）」は、このたび、第134期の決算を行ないました。

ここに、第129期～第134期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますようお願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) (参考指数)		公 社 債 組入比率	債 券 先物比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 み 分 配 金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
105期末(2015年 4 月 9 日)	9,576	20	1.2	15,383	0.6	92.7	—	7,980
106期末(2015年 5 月11日)	9,502	20	△0.6	15,368	△0.1	94.3	—	7,794
107期末(2015年 6 月 9 日)	9,597	20	1.2	15,747	2.5	93.0	—	7,728
108期末(2015年 7 月 9 日)	9,262	20	△3.3	15,248	△3.2	93.1	—	7,288
109期末(2015年 8 月10日)	9,593	20	3.8	15,705	3.0	96.1	—	7,410
110期末(2015年 9 月 9 日)	9,255	20	△3.3	15,205	△3.2	96.8	—	7,036
111期末(2015年10月 9 日)	9,327	20	1.0	15,391	1.2	97.1	△ 3.7	7,024
112期末(2015年11月 9 日)	9,200	20	△1.1	15,319	△0.5	94.6	—	6,841
113期末(2015年12月 9 日)	9,267	20	0.9	15,506	1.2	95.5	△ 8.9	6,797
114期末(2016年 1 月12日)	8,744	20	△5.4	14,739	△4.9	96.5	△10.7	6,300
115期末(2016年 2 月 9 日)	8,803	20	0.9	14,982	1.6	97.2	△14.8	6,292
116期末(2016年 3 月 9 日)	8,592	20	△2.2	14,563	△2.8	97.7	—	6,076
117期末(2016年 4 月11日)	8,452	20	△1.4	14,365	△1.4	97.3	—	5,916
118期末(2016年 5 月 9 日)	8,377	20	△0.7	14,107	△1.8	96.2	—	5,822
119期末(2016年 6 月 9 日)	8,431	20	0.9	14,237	0.9	96.8	—	5,798
120期末(2016年 7 月11日)	7,880	20	△6.3	13,427	△5.7	97.1	0.7	5,373
121期末(2016年 8 月 9 日)	7,977	20	1.5	13,690	2.0	97.0	—	5,398
122期末(2016年 9 月 9 日)	8,032	20	0.9	13,688	△0.0	92.5	—	5,384
123期末(2016年10月11日)	7,889	20	△1.5	13,663	△0.2	97.0	—	5,215
124期末(2016年11月 9 日)	7,643	20	△2.9	13,654	△0.1	96.9	—	4,990
125期末(2016年12月 9 日)	8,218	20	7.8	14,295	4.7	96.9	—	5,309
126期末(2017年 1 月10日)	8,242	20	0.5	14,549	1.8	96.7	△ 9.0	5,254
127期末(2017年 2 月 9 日)	8,064	20	△1.9	14,091	△3.1	97.2	△ 9.1	5,060
128期末(2017年 3 月 9 日)	8,066	20	0.3	14,252	1.1	97.0	△ 9.2	4,980
129期末(2017年 4 月10日)	7,954	20	△1.1	13,985	△1.9	97.3	—	4,821
130期末(2017年 5 月 9 日)	8,160	20	2.8	14,431	3.2	97.1	—	4,928
131期末(2017年 6 月 9 日)	8,072	20	△0.8	14,427	△0.0	97.0	—	4,828
132期末(2017年 7 月10日)	8,354	20	3.7	14,851	2.9	97.1	—	4,969
133期末(2017年 8 月 9 日)	8,220	20	△1.4	14,813	△0.3	97.2	—	4,840
134期末(2017年 9 月11日)	8,317	20	1.4	14,768	△0.3	97.0	—	4,864

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) の原データに基づき、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■ 基準価額・騰落率

第129期首：8,066円

第134期末：8,317円（既払分配金120円）

騰 落 率：4.6%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

投資している債券の利息収入や米国などの債券価格の上昇が基準価額の上昇要因となったほか、ユーロなどが円に対して上昇したことも、基準価額の上昇要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

リソな ハイグレード・ソブリン・ファンド (毎月決算型)

	年 月 日	基 準 価 額		シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) (参考指数)		公 社 債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰 落 率		騰 落 率		
第129期	(期首) 2017年3月9日	円 8,066	% -	14,252	% -	% 97.0	% △9.2
	3月末	8,054	△0.1	14,092	△1.1	97.2	-
	(期末) 2017年4月10日	7,974	△1.1	13,985	△1.9	97.3	-
第130期	(期首) 2017年4月10日	7,954	-	13,985	-	97.3	-
	4月末	8,064	1.4	14,242	1.8	97.4	-
	(期末) 2017年5月9日	8,180	2.8	14,431	3.2	97.1	-
第131期	(期首) 2017年5月9日	8,160	-	14,431	-	97.1	-
	5月末	8,164	0.0	14,475	0.3	97.1	-
	(期末) 2017年6月9日	8,092	△0.8	14,427	△0.0	97.0	-
第132期	(期首) 2017年6月9日	8,072	-	14,427	-	97.0	-
	6月末	8,291	2.7	14,815	2.7	97.1	-
	(期末) 2017年7月10日	8,374	3.7	14,851	2.9	97.1	-
第133期	(期首) 2017年7月10日	8,354	-	14,851	-	97.1	-
	7月末	8,296	△0.7	14,813	△0.3	97.3	-
	(期末) 2017年8月9日	8,240	△1.4	14,813	△0.3	97.2	-
第134期	(期首) 2017年8月9日	8,220	-	14,813	-	97.2	-
	8月末	8,342	1.5	14,925	0.8	97.3	-
	(期末) 2017年9月11日	8,337	1.4	14,768	△0.3	97.0	-

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2017.3.10～2017.9.11)

■海外債券市況

海外債券市況は、当作成期間を通して、カナダでは金利が上昇した一方、米国などでは金利は低下しました。第129期首より、シリアや北朝鮮の情勢に対する警戒感が強まったことなどから、金利は低下しました。2017年4月半ばからは、フランス大統領選挙の結果などが金利上昇の材料となった一方で、米国トランプ大統領のロシアとの不透明な関係をめぐる疑惑（ロシアゲート）への懸念が高まったことなどが、金利低下の材料となりました。6月下旬からは、ECB（欧州中央銀行）やカナダ銀行（中央銀行）などが金融緩和姿勢を後退させる中で金利が上昇しましたが、その後は、トランプ政権の政策実行能力への懸念が高まったことや北朝鮮に関する地政学リスクが意識されたことなどから、金利は低下傾向となりました。一方、利上げが行なわれたカナダでは金利は上昇傾向となりました。

■為替相場

為替相場は、当作成期間を通して、米ドルは対円で下落した一方、ユーロなどは対円で上昇しました。第129期首より、トランプ政権の政策実行能力への懐疑的な見方が広がったことや、シリアや北朝鮮の情勢が緊迫化したことなどから、円は上昇傾向となりました。2017年4月半ばからは、フランス大統領選挙の結果などを受けてユーロは上昇傾向となった一方で、円は下落傾向となりました。5月中旬からは、いったん円高傾向となる場面も見られましたが、6月中旬以降は、先進各国の中央銀行が金融緩和姿勢を後退させる中で内外の金利差が拡大傾向となったことなどから、円は下落しました。7月中旬からは、トランプ政権の政策実行能力への懸念が高まったことなどから、米ドル安が進みました。また、北朝鮮に関する地政学リスクが意識されたことなどが円高の材料となりました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ハイグレード・ソブリン・マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れます。

■ハイグレード・ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付A格相当以上の海外のソブリン債等を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度から10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合はドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度とすることを基本としつつ、各通貨の市場動向や経済環境の評価に応じて変動させます。

ポートフォリオについて

(2017.3.10～2017.9.11)

■当ファンド

「ハイグレード・ソブリン・マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れました。

■ハイグレード・ソブリン・マザーファンド

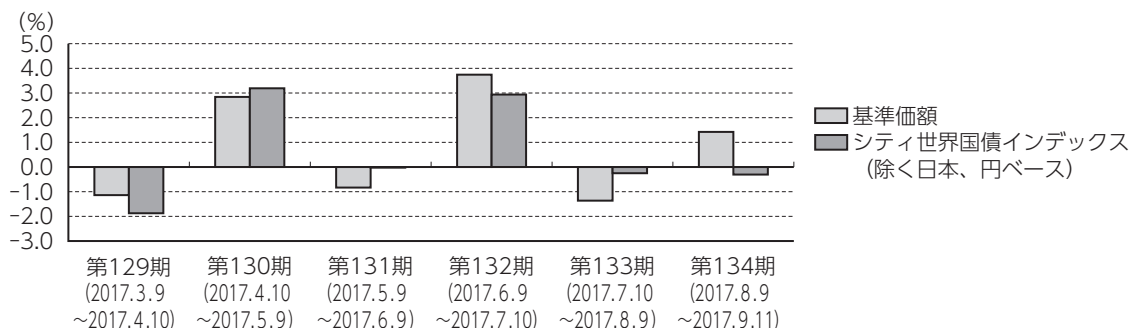
海外のソブリン債等に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないました。

金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、5（年）程度から10（年）程度の範囲内で運用しました。米国や欧州の金融政策動向などを見極めつつ、経済動向や市場環境等を考慮して対応を行ないました。通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度とすることを基本としました。各通貨の市場動向や経済環境の評価に応じて、投資割合を変動させました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。当ファンドは、運用方針により、参考指数と比較して米ドルおよびユーロの組入比率が低いことや、信用格付けがA格相当に満たない一部の国が投資対象に含まれないという特徴があります。参考指数は先進国の外国債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

第129期から第134期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ20円といたしました。
 収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第129期	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期
	2017年3月10日 ～2017年4月10日	2017年4月11日 ～2017年5月9日	2017年5月10日 ～2017年6月9日	2017年6月10日 ～2017年7月10日	2017年7月11日 ～2017年8月9日	2017年8月10日 ～2017年9月11日
当期分配金（税込み）（円）	20	20	20	20	20	20
対基準価額比率（％）	0.25	0.24	0.25	0.24	0.24	0.24
当期の収益（円）	16	20	16	20	15	20
当期の収益以外（円）	3	—	3	—	4	—
翌期繰越分配対象額（円）	1,107	1,110	1,106	1,111	1,106	1,112

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第129期	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期
(a) 経費控除後の配当等収益	16.82円	23.04円	16.00円	24.80円	15.68円	25.43円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	69.05	69.45	69.86	70.26	70.65	71.05
(d) 分配準備積立金	1,041.51	1,037.94	1,040.58	1,036.19	1,040.62	1,035.91
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	1,127.39	1,130.44	1,126.45	1,131.27	1,126.96	1,132.40
(f) 分配金	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,107.39	1,110.44	1,106.45	1,111.27	1,106.96	1,112.40

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ハイグレード・ソブリン・マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れます。

■ハイグレード・ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付 A 格相当以上の海外のソブリン債等を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度から10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合はドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度とすることを基本としつつ、各通貨の市場動向や経済環境の評価に応じて変動させます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第129期～第134期 (2017.3.10～2017.9.11)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	56円	0.689%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は8,165円です。
(投 信 会 社)	(22)	(0.275)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目 論見書・運用報告書の作成等の対価
(販 売 会 社)	(32)	(0.386)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後 の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(2)	(0.027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	0	0.000	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先 物)	(0)	(0.000)	
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.018	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.014)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・ 資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	58	0.707	

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注 2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注 3) 比率欄は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2017年3月10日から2017年9月11日まで)

決 算 期	第 129 期 ～ 第 134 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ハイグレード・ソプリン・マザーファンド	－	－	237,984	370,555

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第129期～第134期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第128期末	第 134 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ハイグレード・ソプリン・マザーファンド	3,249,932	3,011,948	4,841,104

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2017年4月10日)、(2017年5月9日)、(2017年6月9日)、(2017年7月10日)、(2017年8月9日)、(2017年9月11日)現在

項 目	第 129 期 末	第 130 期 末	第 131 期 末	第 132 期 末	第 133 期 末	第 134 期 末
(A) 資産	4,842,436,832円	4,952,744,213円	4,856,473,643円	4,990,563,159円	4,863,569,526円	4,881,942,808円
コール・ローン等	40,918,483	39,335,837	41,043,070	40,990,024	40,687,632	40,838,677
ハイグレード・ソプリン・マザーファンド(評価額)	4,798,064,826	4,905,159,976	4,805,185,996	4,945,823,709	4,816,820,626	4,841,104,131
未収入金	3,453,523	8,248,400	10,244,577	3,749,426	6,061,268	－
(B) 負債	21,192,213	24,743,663	27,501,507	21,121,832	23,243,779	17,819,617
未払収益分配金	12,122,167	12,077,888	11,964,617	11,896,994	11,776,505	11,696,744
未払解約金	3,213,372	7,414,572	9,797,315	3,472,498	5,828,722	－
未払信託報酬	5,821,645	5,184,924	5,639,721	5,618,817	5,472,212	5,921,022
その他未払費用	35,029	66,279	99,854	133,523	166,340	201,851
(C) 純資産総額(A－B)	4,821,244,619	4,928,000,550	4,828,972,136	4,969,441,327	4,840,325,747	4,864,123,191
元本	6,061,083,959	6,038,944,461	5,982,308,845	5,948,497,278	5,888,252,504	5,848,372,483
次期繰越損益金	△1,239,839,340	△1,110,943,911	△1,153,336,709	△ 979,055,951	△1,047,926,757	△ 984,249,292
(D) 受益権総口数	6,061,083,959□	6,038,944,461□	5,982,308,845□	5,948,497,278□	5,888,252,504□	5,848,372,483□
1万口当り基準価額(C/D)	7,954円	8,160円	8,072円	8,354円	8,220円	8,317円

* 第128期末における元本額は6,174,505,960円、当作成期間（第129期～第134期）中における追加設定元本額は13,646,222円、同解約元本額は339,779,699円です。

* 第134期末の計算口数当りの純資産額は8,317円です。

* 第134期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は984,249,292円です。

■投資信託財産の構成

2017年9月11日現在

項 目	第 134 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ハイグレード・ソプリン・マザーファンド	4,841,104	99.2
コール・ローン等、その他	40,838	0.8
投資信託財産総額	4,881,942	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月11日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝108.44円、1カナダ・ドル＝89.20円、1オーストラリア・ドル＝87.23円、1イギリス・ポンド＝142.95円、1デンマーク・クローネ＝17.51円、1ノルウェー・クローネ＝13.99円、1スウェーデン・クローネ＝13.65円、1ユーロ＝130.26円です。

(注3) ハイグレード・ソプリン・マザーファンドにおいて、第134期末における外貨建純資産（21,184,841千円）の投資信託財産総額（22,139,134千円）に対する比率は、95.7%です。

■損益の状況

第129期 自2017年3月10日 至2017年4月10日 第132期 自2017年6月10日 至2017年7月10日
 第130期 自2017年4月11日 至2017年5月9日 第133期 自2017年7月11日 至2017年8月9日
 第131期 自2017年5月10日 至2017年6月9日 第134期 自2017年8月10日 至2017年9月11日

項 目	第 129 期	第 130 期	第 131 期	第 132 期	第 133 期	第 134 期
(A) 配当等収益	△ 1,145円	△ 1,296円	△ 1,300円	△ 1,401円	△ 1,388円	△ 1,439円
受取利息	9	3	5	3	4	2
支払利息	△ 1,154	△ 1,299	△ 1,305	△ 1,404	△ 1,392	△ 1,441
(B) 有価証券売買損益	△ 49,705,060	141,659,185	△ 35,172,427	185,306,852	△ 61,502,516	74,231,957
売買益	425,473	141,964,992	172,408	185,815,548	97,504	74,385,232
売買損	△ 50,130,533	△ 305,807	△ 35,344,835	△ 508,696	△ 61,600,020	△ 153,275
(C) 信託報酬等	△ 5,856,674	△ 5,216,174	△ 5,673,542	△ 5,652,513	△ 5,505,029	△ 5,956,533
(D) 当期損益(A+B+C)	△ 55,562,879	136,441,715	△ 40,847,269	179,652,938	△ 67,008,933	68,273,985
(E) 前期繰越損益金	△ 521,363,383	△ 586,670,668	△ 457,793,557	△ 507,528,137	△ 336,206,385	△ 412,026,038
(F) 追加信託差損益金	△ 650,790,911	△ 648,637,070	△ 642,731,266	△ 639,283,758	△ 632,934,934	△ 628,800,495
(配当等相当額)	(41,853,736)	(41,945,817)	(41,797,938)	(41,797,962)	(41,605,488)	(41,555,827)
(売買損益相当額)	(△ 692,644,647)	(△ 690,582,887)	(△ 684,529,204)	(△ 681,081,720)	(△ 674,540,422)	(△ 670,356,322)
(G) 合計(D+E+F)	△ 1,227,717,173	△ 1,098,866,023	△ 1,141,372,092	△ 967,158,957	△ 1,036,150,252	△ 972,552,548
(H) 収益分配金	△ 12,122,167	△ 12,077,888	△ 11,964,617	△ 11,896,994	△ 11,776,505	△ 11,696,744
次期繰越損益金(G+H)	△ 1,239,839,340	△ 1,110,943,911	△ 1,153,336,709	△ 979,055,951	△ 1,047,926,757	△ 984,249,292
追加信託差損益金	△ 650,790,911	△ 648,637,070	△ 642,731,266	△ 639,283,758	△ 632,934,934	△ 628,800,495
(配当等相当額)	(41,853,736)	(41,945,817)	(41,797,938)	(41,797,962)	(41,605,488)	(41,555,827)
(売買損益相当額)	(△ 692,644,647)	(△ 690,582,887)	(△ 684,529,204)	(△ 681,081,720)	(△ 674,540,422)	(△ 670,356,322)
分配準備積立金	629,348,739	628,645,520	620,118,909	619,242,807	610,204,125	609,021,569
繰越損益金	△ 1,218,397,168	△ 1,090,952,361	△ 1,130,724,352	△ 959,015,000	△ 1,025,195,948	△ 964,470,366

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程 (総額)」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	第 129 期	第 130 期	第 131 期	第 132 期	第 133 期	第 134 期
(a) 経費控除後の配当等収益	10,199,205円	13,915,103円	9,575,175円	14,758,211円	9,236,596円	14,875,079円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	41,853,736	41,945,817	41,797,938	41,797,962	41,605,488	41,555,827
(d) 分配準備積立金	631,271,701	626,808,305	622,508,351	616,381,590	612,744,034	605,843,234
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	683,324,642	682,669,225	673,881,464	672,937,763	663,586,118	662,274,140
(f) 分配金	12,122,167	12,077,888	11,964,617	11,896,994	11,776,505	11,696,744
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	671,202,475	670,591,337	661,916,847	661,040,769	651,809,613	650,577,396
(h) 受益権総口数	6,061,083,959□	6,038,944,461□	5,982,308,845□	5,948,497,278□	5,888,252,504□	5,848,372,483□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 129 期	第 130 期	第 131 期	第 132 期	第 133 期	第 134 期
1 万 口 当 り 分 配 金	20円	20円	20円	20円	20円	20円
(単 価)	(7,954円)	(8,160円)	(8,072円)	(8,354円)	(8,220円)	(8,317円)

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315％（所得税15％、復興特別所得税0.315％および地方税5％）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ハイグレード・ソブリン・マザーファンド

運用報告書 第24期（決算日 2017年9月11日）

（計算期間 2017年3月10日～2017年9月11日）

ハイグレード・ソブリン・マザーファンドの第24期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	安定的な利子等収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	海外の公社債等
運 用 方 法	①主として海外のソブリン債等（国債、政府機関債、中央政府により発行・保証された債券、国際機関債など）を投資対象とし、安定的な利子等収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ. 米ドル、カナダ・ドルおよびオーストラリア・ドル等をドル通貨圏、ユーロ、ポンドおよび北欧通貨等を欧州通貨圏とし、2通貨圏への投資割合をそれぞれ信託財産の純資産総額の50%程度ずつとすることを基本とします。（上記の投資割合は10%の範囲内で変動することがあります。） ロ. ドル通貨圏内では米ドルへの投資割合を50%程度、欧州通貨圏内ではユーロへの投資割合を50%程度とすることを基本とします（ただし、欧州通貨圏の投資対象通貨がユーロに統合される場合は、統合される通貨で実際に投資されている比率をユーロで実際に投資されている比率に加算した比率に基づいて、配分比率を見直します。）。 ハ. 国債については、取得時においてA格相当以上（ムーディーズでA3以上またはS & PでA-以上）とすることを基本とします。国債を除く投資対象の格付けは、取得時においてAA格相当以上（ムーディーズでAa3以上またはS & PでAA-以上）とすることを基本とします。 ニ. ポートフォリオの修正デュレーションは5（年）程度から10（年）程度の範囲を基本とします。 ホ. 金利リスク調整のため、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建の国債先物取引等を利用することがあります。 ③外貨建資産の投資にあたっては、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建資産の投資比率合計を、信託財産の純資産総額の100%に近づけることを基本とします。 ④保有外貨建資産について、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。なお、保有外貨建資産の売買代金、償還金、利金等の受取りまたは支払いにかかる為替予約等を行なうことができるものとします。
株 式 組 入 制 限	純資産総額の10%以下

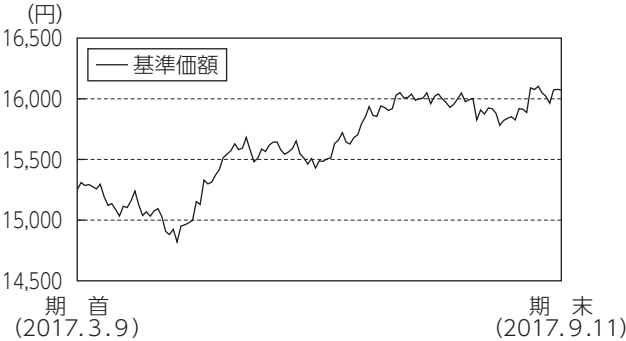
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース)		公 社 債 組入比率	債券先物 比 率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首)2017年3月9日	15,251	%	14,324	%	97.5	△9.2
3月末	15,240	△0.1	14,164	△1.1	97.7	—
4月末	15,314	0.4	14,314	△0.1	97.8	—
5月末	15,562	2.0	14,549	1.6	97.5	—
6月末	15,863	4.0	14,890	3.9	97.5	—
7月末	15,929	4.4	14,888	3.9	97.8	—
8月末	16,076	5.4	15,001	4.7	97.8	—
(期末)2017年9月11日	16,073	5.4	14,843	3.6	97.5	—

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) の原データに基づき、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。
 (注3) 海外の指数は、基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
 (注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
 (注5) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】
 期首：15,251円 期末：16,073円 騰落率：5.4%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の利息収入や米国などの債券価格の上昇が基準価額の上昇要因となったほか、ユーロなどが円に対して上昇したことも、基準価額の上昇要因となりました。

◆投資環境について

○海外債券市況

海外債券市況は、期を通して、カナダでは金利が上昇した一方、米国などでは金利は低下しました。期首より、シリアや北朝鮮の情勢に対する警戒感が強まったことなどから、金利は低下しました。2017年4月半ばからは、フランス大統領選挙の結果などが金利上昇の材料となった一方で、米国トランプ大統領のロシアとの不透明な関係をめぐる疑惑 (ロシアゲート) への懸念が高まったことなどが、金利低下の材料となりました。6月下旬からは、ECB (欧州中央銀行) やカナダ銀行 (中央銀行) などが金融緩和姿勢を後退させる中で金利が上昇しましたが、その後は、トランプ政権の政策実行能力への懸念が高まったことや北朝鮮に関する地政学リスクが意識されたことなどから、金利は低下傾向となりました。一方、利上げが行なわれたカナダでは金利は上昇傾向となりました。

○為替相場

為替相場は、期を通して、米ドルは対円で下落した一方、ユーロなどは対円で上昇しました。期首より、トランプ政権の政策実行能力への懐疑的な見方が広がったことや、シリアや北朝鮮の情勢が緊迫化したことなどから、円は上昇傾向となりました。2017年4月半ばからは、フランス大統領選挙の結果などを受けてユーロは上昇傾向となった一方で、円は下落傾向となりました。5月中旬からは、いったん円高傾向となる場面も見られましたが、6月中旬以降は、先進各国の中央銀行が金融緩和姿勢を後退させる中で内外の金利差が拡大傾向となったことなどから、円は下落しました。7月中旬からは、トランプ政権の政策実行能力への懸念が高まったことなどから、米ドル安が進みました。また、北朝鮮に関する地政学リスクが意識されたことなどが円高の材料となりました。

◆前期中における「今後の運用方針」

債券は、取得時に信用格付A格相当以上の海外のソブリン債等を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5 (年) 程度から10 (年) 程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合はドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とすることを基本としつつ、各通貨の市場動向や経済環境の評価に応じて変動させます。

◆ポートフォリオについて

海外のソブリン債等に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないました。
 金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、5 (年) 程度から10 (年) 程度の範囲内で運用しました。米国や欧州の金融政策動向などを見極めつつ、経済動向や市場環境等を考慮して対応を行ないました。通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とすることを基本としました。各通貨の市場動向や経済環境の評価に応じて、投資割合を変動させました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
 当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。当ファンドは、運用方針により、参考指数と比較して米ドルおよびユーロの組入比率が低いことや、信用格付けがA格相当に満たない一部の国が投資対象に含まれないという特徴があります。参考指数は先進国の外国債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

債券は、取得時に信用格付A格相当以上の海外のソブリン債等を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5 (年) 程度から10 (年) 程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合はドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とすることを基本としつつ、各通貨の市場動向や経済環境の評価に応じて変動させます。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物)	0円 (0)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	2 (2)
合 計	2

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 公 社 債

(2017年3月10日から2017年9月11日まで)

			買 付 額	売 付 額
外	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル 10,177	千アメリカ・ドル 12,258 (—)
	カナダ	国債証券	千カナダ・ドル 2,477	千カナダ・ドル 4,592 (—)
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリア・ドル 4,518	千オーストラリア・ドル 8,636 (—)
国	イギリス	国債証券	千イギリス・ポンド 1,174	千イギリス・ポンド 527 (—)
	デンマーク	国債証券	千デンマーク・クローネ —	千デンマーク・クローネ 6,344 (—)

■ 主要な売買銘柄

公 社 債

(2017年3月10日から2017年9月11日まで)

当			期		
買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	1.625% 2026/2/15	千円 528,841	Belgium Government Bond (ベルギー)	0.8% 2025/6/22	千円 604,986
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	2.375% 2027/5/15	491,580	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	7.625% 2022/11/15	491,949
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア)	4.75% 2027/4/21	394,142	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	8.125% 2021/5/15	458,386
GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ)	1.5% 2023/2/15	359,037	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	3% 2045/11/15	404,499
CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ)	3.5% 2045/12/1	216,539	CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ)	9% 2025/6/1	401,478
GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ)	2.5% 2046/8/15	209,262	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア)	5.75% 2021/5/15	394,663
United Kingdom Gilt (イギリス)	4% 2022/3/7	168,655	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア)	5.75% 2022/7/15	347,174
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	2.5% 2046/2/15	101,537	GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ)	1.5% 2023/2/15	216,056
			Belgium Government Bond (ベルギー)	4.25% 2022/9/28	157,058
			United Kingdom Gilt (イギリス)	2% 2020/7/22	75,068

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は四捨五入してあります。

			買 付 額	売 付 額
外	ノルウェー	国債証券	千ノルウェー・クローネ —	千ノルウェー・クローネ 1,107 (—)
	スウェーデン	国債証券	千スウェーデン・クローネ —	千スウェーデン・クローネ 3,535 (—)
	ユーロ (ベルギー)	国債証券	千ユーロ —	千ユーロ 5,858 (—)
国	ユーロ (ドイツ)	国債証券	千ユーロ 4,326	千ユーロ 1,645 (—)
	ユーロ (ユーロ 通貨計)	国債証券	千ユーロ 4,326	千ユーロ 7,503 (—)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は四捨五入してあります。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2017年3月10日から2017年9月11日まで)

種 類 別		買 建	売 建
		新規買付額 決 済 額	新規売付額 決 済 額
外国	債券先物取引	百万円 —	百万円 —
		百万円 —	百万円 1,977

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は四捨五入してあります。

■組入資産明細表
(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期 区分	当 額面金額	期 評価額		期 組入比率	うちBBB格 以下組入比率	未 残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 39,900	千アメリカ・ドル 47,792	千円 5,182,665	% 24.4	% —	% 24.4	% —	% —
カナダ	千カナダ・ドル 21,000	千カナダ・ドル 28,416	2,534,725	11.9	—	11.9	—	—
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 24,600	千オーストラリア・ドル 29,146	2,542,491	12.0	—	9.2	2.8	—
イギリス	千イギリス・ポンド 21,500	千イギリス・ポンド 25,972	3,712,783	17.5	—	11.1	6.4	—
デンマーク	千デンマーク・クローネ 21,000	千デンマーク・クローネ 32,826	574,794	2.7	—	2.7	—	—
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 18,000	千ノルウェー・クローネ 19,762	276,474	1.3	—	1.0	0.3	—
スウェーデン	千スウェーデン・クローネ 27,000	千スウェーデン・クローネ 31,537	430,492	2.0	—	1.5	0.5	—
ユーロ（アイルランド）	千ユーロ 11,500	千ユーロ 15,735	2,049,759	9.7	—	9.7	—	—
ユーロ（ベルギー）	千ユーロ 6,700	千ユーロ 6,960	906,656	4.3	—	4.3	—	—
ユーロ（フランス）	千ユーロ 14,000	千ユーロ 16,272	2,119,641	10.0	—	10.0	—	—
ユーロ（ドイツ）	千ユーロ 2,200	千ユーロ 2,711	353,226	1.7	—	1.7	—	—
ユーロ（小計）	34,400	41,680	5,429,284	25.6	—	25.6	—	—
合計	—	—	20,683,712	97.5	—	87.5	10.0	—

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区分	銘柄	種類	年利	率	額面金額	未 評価額		償還年月日
						外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	United States Treasury Note/Bond United States Treasury Note/Bond US Treasury Inflation Indexed Bonds United States Treasury Note/Bond United States Treasury Note/Bond United States Treasury Note/Bond United States Treasury Note/Bond Mexico Government International Bond	国債証券 国債証券 国債証券 国債証券 国債証券 国債証券 国債証券 国債証券	7.1250 7.6250 0.2500 3.0000 1.6250 2.5000 2.3750 4.0000	%	千アメリカ・ドル 1,200 18,500 3,500 1,000 5,000 4,300 4,400 2,000	千アメリカ・ドル 1,537 25,905 3,639 1,065 4,851 4,143 4,521 2,128	千円 166,674 2,809,217 394,720 115,538 526,145 449,351 490,257 230,760	2023/02/15 2025/02/15 2025/01/15 2045/11/15 2026/02/15 2046/02/15 2027/05/15 2023/10/02
通貨小計	銘柄数 金額	8銘柄			39,900	47,792	5,182,665	
カナダ	CANADIAN GOVERNMENT BOND CANADIAN GOVERNMENT BOND CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券 国債証券 国債証券	9.0000 3.5000 1.5000		千カナダ・ドル 14,000 2,000 5,000	千カナダ・ドル 21,128 2,466 4,821	1,884,626 220,043 430,055	2025/06/01 2045/12/01 2026/06/01
通貨小計	銘柄数 金額	3銘柄			21,000	28,416	2,534,725	
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券 国債証券	5.7500 5.7500		千オーストラリア・ドル 5,000 1,000	千オーストラリア・ドル 5,655 1,164	493,337 101,547	2021/05/15 2022/07/15

当		期			末		
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
	AUSTRIAN GOVERNMENT BOND AUSTRIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券 国 債 証 券	% 4.7500 4.5000	千オーストラリア・ドル 3,800 14,800	千オーストラリア・ドル 4,515 17,812	千円 393,857 1,553,749	2027/04/21 2033/04/21
通貨小計	銘 柄 数 金 額	4銘柄		24,600	29,146	2,542,491	
イギリス	United Kingdom Gilt United Kingdom Gilt United Kingdom Gilt United Kingdom Gilt United Kingdom Gilt United Kingdom Gilt United Kingdom Gilt United Kingdom Gilt	国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券	2.0000 1.5000 8.0000 5.0000 4.0000 4.2500 2.2500 2.7500	千イギリス・ポンド 500 4,500 6,000 2,000 1,000 2,000 2,500 3,000	千イギリス・ポンド 525 4,728 7,738 2,628 1,164 3,005 2,752 3,429	75,133 675,908 1,106,244 375,758 166,493 429,564 393,448 490,231	2020/07/22 2026/07/22 2021/06/07 2025/03/07 2022/03/07 2040/12/07 2023/09/07 2024/09/07
通貨小計	銘 柄 数 金 額	8銘柄		21,500	25,972	3,712,783	
デンマーク	DANISH GOVERNMENT BOND DANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券 国 債 証 券	7.0000 4.5000	千デンマーク・クロネ 15,000 6,000	千デンマーク・クロネ 22,608 10,218	395,866 178,928	2024/11/10 2039/11/15
通貨小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄		21,000	32,826	574,794	
ノルウェー	NORWEGIAN GOVERNMENT BOND EUROPEAN INVESTMENT BANK	国 債 証 券 特 殊 債 券	3.0000 3.0000	千ノルウェー・クロネ 13,000 5,000	千ノルウェー・クロネ 14,501 5,261	202,872 73,602	2024/03/14 2020/02/04
通貨小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄		18,000	19,762	276,474	
スウェーデン	SWEDISH GOVERNMENT BOND SWEDISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券 国 債 証 券	5.0000 2.5000	千スウェーデン・クロネ 7,000 20,000	千スウェーデン・クロネ 8,230 23,307	112,349 318,143	2020/12/01 2025/05/12
通貨小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄		27,000	31,537	430,492	
ユーロ (アイルランド)	IRISH TREASURY	国 債 証 券	5.4000	千ユーロ 11,500	千ユーロ 15,735	2,049,759	2025/03/13
国 小 計	銘 柄 数 金 額	1銘柄		11,500	15,735	2,049,759	
ユーロ (ベルギー)	Belgium Government Bond	国 債 証 券	0.8000	千ユーロ 6,700	千ユーロ 6,960	906,656	2025/06/22
国 小 計	銘 柄 数 金 額	1銘柄		6,700	6,960	906,656	
ユーロ (フランス)	FRENCH GOVERNMENT BOND FRENCH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券 国 債 証 券	3.2500 2.2500	千ユーロ 1,000 13,000	千ユーロ 1,355 14,916	176,572 1,943,068	2045/05/25 2024/05/25
国 小 計	銘 柄 数 金 額	2銘柄		14,000	16,272	2,119,641	
ユーロ (ドイツ)	GERMAN GOVERNMENT BOND GERMAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券 国 債 証 券	1.5000 2.5000	千ユーロ 1,000 1,200	千ユーロ 1,101 1,610	143,446 209,780	2023/02/15 2046/08/15
国 小 計	銘 柄 数 金 額	2銘柄		2,200	2,711	353,226	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	6銘柄		34,400	41,680	5,429,284	
合 計	銘 柄 数 金 額	35銘柄				20,683,712	

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注 2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年9月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	20,683,712	93.4
コール・ローン等、その他	1,455,421	6.6
投資信託財産総額	22,139,134	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月11日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝108.44円、1カナダ・ドル＝89.20円、1オーストラリア・ドル＝87.23円、1イギリス・ポンド＝142.95円、1デンマーク・クローネ＝17.51円、1ノルウェー・クローネ＝13.99円、1スウェーデン・クローネ＝13.65円、1ユーロ＝130.26円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（21,184,841千円）の投資信託財産総額（22,139,134千円）に対する比率は、95.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年9月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	28,159,554,604円
コール・ローン等	237,227,949
公社債(評価額)	20,683,712,614
未収入金	6,948,595,100
未収利息	207,445,188
前払費用	2,237,969
差入委託証拠金	80,335,784
(B) 負債	6,946,515,661
未払金	6,926,515,661
未払解約金	20,000,000
(C) 純資産総額(A－B)	21,213,038,943
元本	13,198,242,254
次期繰越損益金	8,014,796,689
(D) 受益権総口数	13,198,242,254口
1万口当り基準価額(C／D)	16,073円

* 期首における元本額は14,307,588,192円、当期中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は1,109,345,938円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、リソナ・世界資産分散ファンド10,186,294,185円、リソナ ハイグレード・ソブリン・ファンド（毎月決算型）3,011,948,069円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は16,073円です。

■損益の状況

当期 自2017年3月10日 至2017年9月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	407,958,898円
受取利息	407,979,531
その他収益金	85,056
支払利息	△ 105,689
(B) 有価証券売買損益	740,114,436
売買益	1,420,026,453
売買損	△ 679,912,017
(C) 先物取引等損益	△ 11,869,463
取引損	△ 11,869,463
(D) その他費用	△ 3,025,181
(E) 当期損益金(A + B + C + D)	1,133,178,690
(F) 前期繰越損益金	7,512,827,757
(G) 解約差損益金	△ 631,209,758
(H) 合計(E + F + G)	8,014,796,689
次期繰越損益金(H)	8,014,796,689

(注) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。